

2023 2

社会福祉法人 種の家 アルテ子どもと木幼稚園

〒164-0001 中野区中野 1-59-5

Tel 03-3365-0602

ホームページ URL <http://www.tanenokai.jp/>



えんだより

ArteKodomoToKi

お知らせ

・年間行事予定でお知らせしています通り、生活発表会は18日（土）に開催致します。午前中で終了する予定です。詳細は後日お知らせ致します。

・来年度の延長利用/土曜日利用の申請について
毎年2月中旬に次年度の申請手続きを行います。現在ご利用の方に次年度の申請書と就労証明書をお渡し致します。4月以降、新規でご利用される方は事務所までお声掛け下さい。



・ソニー幼児教育支援プログラム
「科学する心を育てる」2022年度において優秀園に選定されました。

Feb 2 2023						
sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
			1 音楽あそび	2 運動あそび	3 節分	4
5	6	7 発育測定	8 音楽あそび 0歳健診	9	10 運動あそび	11 建国記念の日
12	13	14	15 音楽あそび 0歳健診	16	17	18 生活発表会
19	20 避難訓練	21 運動あそび	22 音楽あそび	23 天皇誕生日	24 誕生会	25
26	27	28				



ごっこ遊び、劇あそび、劇づくり

園長 山田寿江

保護者懇談会にご参加下さりありがとうございました。お子さんのステキな姿や子育てで困っていることなどを分かち合い、和やかで温かい時間となりました。対面でのやりとりは、思いを通わせる会の雰囲気心地良さがあったと感じています。最後の保護者会となる年長クラスでは、それぞれのお子さんの成長を確かめ合い、これからへ期待を高めることができました。残りの園生活がより楽しい思い出となるよう様々な経験を積み重ねていけたらと思っています。

魅力的なハイヒールの靴

幼児クラスの変身コーナーには、大人のハイヒールがあります。お姫様に憧れる女の子だけでなく、男の子にも人気です。子ども達は「男らしさ」や「女らしさ」の先入観がなく、好きなものを選んで遊んでいます。大人の固定概念で〇〇らしさを押しつけず、自分らしさを尊重していきたいですね。SDGsでは、性別や文化、価値観など異なる背景を持つ多様性（ダイバーシティ）と、お互いを認めあいながら一体化していこうと（インクルージョン）という考えでジェンダー平等を求めています。



ごっこ遊びから劇あそびへ

好きな役になりきる「ごっこ遊び」は、性別や年齢に関係なく男の子も女の子も楽しむ遊びです。お母さんやお父さんなどの真似をする「おままごと」もそのひとつです。1歳頃は「真似」からごっこ遊びが始まり、ブロックを耳に当てて携帯の真似をするなど生活の一部を再現して遊びます。

2歳では「見立て遊び」が活発となっていき、食材に見立てた砂や積み木を食べる真似をして「いただきます」と、日常的なセリフを楽しみます。語彙力や表現力も広がっていきます。

年少児は、ヒーローや動物など自分の好きな役を楽しみます。友達を意識するようになり、年中児になると子ども同士で役割を決めて物語の世界を共有し始めます。役割や設定で意見が割れてケンカすることもあります。友達とコミュニケーションを図り、協調する力も身につけていきます。劇遊びは、子ども達の世界観を広げ想像力を刺激してくれます。



仲間と創りあげていく劇づくり

年長児は、役を演じてその世界に入り込む面白さを味わいながら、友達と同じ目的に向かって物語を完成させていくために意見を出し合っていきます。生活発表会では、家族の方に見てもらうことを意識した「劇づくり」を進めます。お客さんに通じる表現、面白さを感じてもらうための工夫や試行錯誤が必要です。当日は、観客の反応を感じながら、会場みなさんと物語の世界を共感できる劇になることを目指します。ストーリーをどう展開していくか創造力や思考力が刺激され、子ども達の考えが現れた劇となることを期待しつつ取り組んでいます。

生活発表会は、0・1歳は親子で真似っこ、2・3歳は劇あそびを楽しむ会、4・5歳は劇表現を披露する会として開催いたします。ぜひお楽しみ下さい！

続・毒ジャガイモ

※毒じゃがいも→収穫時にうっかり日光に当てたままにして緑色になった（中毒を起こすので食べられない）じゃがいものこと

アート展で毒ジャガイモスタンプとして使用しましたが、まだまだ50個くらいはある毒ジャガイモ。Aさんが「この毒のところが悪いんだよ」と言いながら発芽した芽の部分をもぎ取りました。ジャガイモから大きく伸びた芽は確かにトゲトゲして悪者そのものでした。Bさんも「私もやりたい」と言い2人で芽をもぎ取っています。Cくんが心配そうに「毒だから手で触らない方がいいんじゃないの?」と言っても女子2人は「後で手を洗うから大丈夫だよ」とたくましく答えました。

お皿にジャガイモの芽がたくさん集められました。「小さい子が触ったら良くないから、触らないでって書いておこうよ」3歳さんは字が読めないので、怖い絵も付け加えられました。



Dくんは毒ジャガイモをじっと見つめ「これ、鬼に見える……」確かに芽は角のようだし、表面がしなびて顔のように見えます。

Eさんがペンで目や口を描き始めました。
Dくんがあわてて「僕は顔は描かないよ、だってKちゃんが顔を描くっていうから、僕は体だけ描くことにしたから……」ちょっぴり怖くなったようでした。

子どもの想像力はいつも大人を超えてきます。毒ジャガイモが今度は鬼になるなんて！
さっそく子ども達と鬼作りを楽しみたいと思います。

主任：黒木

※今月は生活発表会にむけたエピソードをテーマにしています。



※今月の表紙の写真は、竹澤先生が撮ったナイスショットです。透明のテーブルに自然素材や砂を乗せて遊んでいたとき、下から覗きこみ何やら大発見した笑顔です。

Atoo



絵本に出てくる食べ物を指さしたり、食べ物の玩具を持って「これなあに？」と保育者に聞いたりなど、食べ物に興味を示すようになった子ども達。そこで、果物がたくさん出てくる『ミックスジュース』の手遊びをしてみたところ、気に入ったようで何度も手遊びを繰り返すようになりました。特に、最後の“かんぱ〜い！”という部分が大好きで、手をグーにして乾杯を表現しています。手遊び以外にも、おままごとのコップを見つけて……

「かんぱーい！」

おやつのに牛乳の入ったコップを両手で持って……

「かんぱーい！」

様々な場面で乾杯をするようになりました。手遊びをきっかけに、ままごとや食事の時間にも“かんぱ〜い！”と楽しむようになった子ども達。一つのきっかけから興味が広がり、様々な遊びへと繋がっていくのです。

子ども達は最近、ある絵本に夢中です。散歩をしていると様々な動物に出会います。絵本の中のキャラクターが『こんにちはー！』と言ってお辞儀をすると、子ども達も真似をして一緒に「こんにちはー！」と言い、ペコっとお辞儀。散歩の場面になると、その場で足踏みをしたり部屋を歩きまわったりと、大盛り上がりです。以前までは絵本を眺めて楽しむことが多かった子ども達ですが、最近では声を出しながら自分で読んでみたり、絵本のキャラクターの動きを真似したりなど全身を使って絵本の楽しさを味わうようになりました。

「いちに、いちに、いちにのさんぽ！」
保育者の声に合わせて、満面の笑みを浮かべながら足踏みをする子ども達。その姿は、まるで絵本の主人公になったかのように。



出来ることが増えてきたと同時に、物事への興味関心が深くなってきました。様々な経験を通して、子ども達の世界をどんどん広げていきたいですね。

Ato1

遊びから見える子どもの育ち

フラフープを電車に見立てて遊ぶことが増えています。友達の電車フープに入りたいと「入れて～」と言って混ざったり、同じフープに友達同士で入り“一緒”を楽しんだり、ときには進む速さや進行方向が合わず喧嘩になったりと関わりが深まってきています。

また、『貨物列車』の歌に合わせてリトミック遊びをしています。歌を歌って走ったり、歌い終わると座ったり、荷物を積んだりし、音をよく聞き規則性を楽しむ姿があります。



体を動かすことが大好き

主活動の前に体操をして体を動かしています。子ども達にリクエストを募ると、「バナナたいそう!」「からだダンダンがいーい!」と元気いっぱいに伝えてくれます。繰り返しの曲調と振付で覚えやすくすっかり十八番になりました。

また、女の子達を中心にプリンセスソングも人気になってきました。服の裾を指でつまみ広げ、ドレスをイメージし見様見真似で踊ったり、友達同士で手をつないで左右に揺れたりしてまるで舞踏会のような様子です。

生活発表会では子ども達の楽しい日常の1コマをお見せできたらと思っています。お楽しみに!

PICO2

カッコウ～♪カッコウ～♪

事務室前から聞こえてくるカッコウの鳴き声が時間を知らせています。カッコウが鳴くのを見に行ってみました。1分前にカッコウ時計の前に到着し、今か今かと待っていると……

「カッコウ～♪カッコウ～♪」とカッコウが飛び出してきました！「カッコウだ。」「鳴いたね。」と、とても嬉しそうな子ども達。満足した様子で「カッコウが鳴いたから牛乳だね～」と足早に部屋に戻っていきました。劇の始まりでもカッコウのメロディーが聞こえてきます。子ども達が自然と集まる姿が可愛いです。



なんか、水がある！

水色のテープが入ったバケツを見て、「なんか、水がある」と、Oさんがバケツの中を覗きこんでいました。「いいね。」「遊ぼうよ。」と、近くにいた子ども達も集まってきました。絵本『もりのおふろ』を読んでおふろごっこをしています。お湯をかける場面でバケツに入った水が大活躍。僕も私もと希望者が殺到しましたが「順番ね。」の声を聞くと前に出たい気持ちをしずめて自分の番がくるのを待っていました。お風呂に入る場面では「どぼーん。」と勢いよく飛び込み、それはそれは楽しそうです。お風呂から上がるとちゃんと次の友だちと交代していましたよ。



私はこれ！

ペープサートを使って劇遊びをすると、前に出た友だちに、「カッコいい！」「可愛い！」と声援を送っていました。友だちに褒めてもらうのは照れてしまうようですが笑顔から嬉しさが伝わっていました。

動物の写真を見て好きな動物を選びました。じっくり考え自分で決める姿が素敵でした。動物の写真でペンダントを作ると伝えると「早く作って～」と目が輝いていました。



Nano3

～子ども達からの興味～

ある日、朝のお集まりで『さんびきのやぎのがらがらどん』を読むと、その日以来、「がらがらどん」という名前を口にすることが増えた子ども達。絵本コーナーから見つけると、Aくんが話を読み、それを聞き入りながら「あはは」と反応を見せるAさん。その二人の姿はとても可愛らしく微笑ましいものでした。二人は周りの音さえ忘れ、釘付けになって絵本を見入っていました。Jくんは絵本を手にとると、いつものお気に入り体制になり、自分で読めるひらがなの部分をゆっくり読んでいきます。ひらがなへの興味も高まってきた子ども達は、絵だけでなく文字も読みながら話の内容を理解することが増えてきました。



しばらくして再び、朝のお集まりでこの絵本を読もうとすると、子ども達は「あ！がらがらどん！知ってるよ」と自慢そうに教えてくれました。読んでいる途中で保育者がクイズを出すと、次々に答えが返ってきます。“トロル”の名前を覚えていたり、「山に登るんだよ」と教えてくれたり……。すっかり子ども達は絵本の内容を覚えていました。この日読んだ時は、最後のページにある“チョコキン パチン ストン”の台詞を聞いて「最後、おもしろかった」と笑みを浮かべる子ども達。生活発表会では、この台詞を最後に可愛い子ども達が言うので、今からとても楽しみです

そしてそのまま生活発表会の話をするとう「あ！前にクモさんのやったやつだよね？」「私フクロウやったよ」などと去年の発表会の話が出てきました。そして「この絵本だったら私、あの役がいいな～」と早速役決めを楽しみにしている子ども達でした。



Nano4



～発表会に向けて～

あっという間に生活発表会が近づいてきました！日頃の「ごっこ遊び」から広がり、普段楽しんでいる遊びがそのまま生活発表会に繋がったらいいなと思い、取り組んでいます。

先日発表会に向けてそれぞれの役決めを行いました。ナレーターという役に「ナレーターって何？」と不思議そうな子ども達。どうしたら子どもに伝わるかな？と少し考えました。「声だけでお話しする人の事、舞台にはあがらないの」と言ってみたところ、それだけで「あーなるほどね！」と理解する子が多数いました。「それって見ながら出来るの？」「覚えてやって欲しいなー」と、保育者とのやり取りがあり、「それは難しいやー」「やりたい！やりたい！」と意見がわかれしました。実際にナレーターをやってみたい人を聞いてみると手を上げたのはなんと……10人もいました。こんなにいる事に驚きましたが、ナレーターを出来る人数は決まっています。さて、どうしようかと悩みました。

子ども達には「7人しかナレーターが出来ないんだけど、どうしますか？」と問いましたが、しばらく沈黙……。

「じゃんけんじゃ負けたら出来ないからな～」10人で話し合いが始まりました。「あと3人が変わってくれたら7人になるんだよね！」「誰か移動してくれない？」「絶対ナレーターがいい！」など、譲る様子はありません。この日はここで一旦話し合いをおしまいにしてまた次回に決める事にしました。

～休み明け～

もう1度聞いてみました。すると気が変わったのか「やっぱり他の役にする～」と6人が心変わりしたようです……今度は他の役が多くなってしまい、最終的にはジャンケンで決める事に。役決めから大変なスタートを切りました。

子どもの発想と共に自由に進んでいく「ごっこ遊び」から、担任が1人1人セリフや動きを話し合い考えながら進めています。子ども達の言いたいセリフややりたい動きを汲み取って更にお客さんが見ていて分かるストーリーにする為に試行錯誤しています。子ども達が楽しみながら練習や本番に参加できるように奮闘中ですが、3歳ナノ組さんの頃とはまた一味違う成長した姿を見せていけたらと思っています。

Nano5

～スーパーカリフラジリスティック エキスピアドーシャス～

発表会で合奏をするのは5歳ナノ組だけ！曲名はとても長いのですが“素晴らしい、素敵な”という意味があります。合奏が大好きな子どもたちは毎日のように「合奏の練習する？」と聞いてくるほどです。楽器決めは、「いい音がするから」「やったことないから」「かっこいいから」と選んだ理由は様々です。やりたい楽器がかぶった時は子どもたち同士で話し合って決めました。自分だけの楽器、自分だけのリズム、ドキドキワクワクの合奏です。今年は演奏するだけではなく曲中にダンスも取り入れてみました。



音楽あそびの時間はパートごとに練習をおこないました。自分の楽譜を持ってホールへ行き、自分の楽器を持つと嬉しそうな子どもたち。楽譜を折りたたんだまま置いておしゃべりしていた友だちに気付いた Aくんは「楽譜開いておこう！最後までやるかもしれないでしょ」とみんなに声をかけてくれました。その声掛けに「そうだね」と自分の楽譜を開き、みんなのやる気スイッチが入った瞬間でした。

～最後の発表会～

色々な絵本を読み、みんなで作品を決めました。楽しみにしていて作品が決まるとすぐにこの役やりたいと絵本を見ながら自分たちで好きな役になりきって遊んでいたほどお気に入りです。みんなとても意欲的で歌やセリフも自分で紙に書いて持って帰ったり、何気ない時間にも歌を口ずさんだりと楽しみながら練習を行っています。以前は恥ずかしくて大きな声でセリフが言えなかった子どもたちもどんどん大きな声でセリフを言い表現ができるようになってきました。その反面成長して出来ることが増えた今だからこそ、こう表現したい！という気持ちと、でも恥ずかしい気持ちとで葛藤している姿も見られます。



自分が担当する場面でなかなか思うように表現ができず Bちゃんは悩んでいました。そばにいた Cちゃんが代わりに、いとも簡単に表現する姿を見て、Bちゃんは悔しい気持ちが沸き起こり目に涙を浮かべていました。すぐに担当する場面を交換することもできますが、最後の発表会を Bちゃんも気持ちよく迎えるために一緒に悩み、一緒に考えました。

できる、できないではなくそれまでの子どもたちの心の動きも大切にしながら見守っていきたいと思います。

「芸術の本質は、見えるものを再現するのではなく、目に見えないものを見るようにすることだ」
(パウル・クレー 1879~1940 画家・美術理論家)



「願いを目に見える形にする」

サギとダルマ落としのケーキ」と決め、さっそくケーキ作りに取りかかりました。ケーキがある程度形になった頃、メンバーの一人から「神様を付け加えたらいいんじゃないか」という提案がありました。すると他の四人もその提案に賛同し、具体的なアイデアが次々に語られました。

「神様、フラフープにぶら下がってるのがいいんじゃない」「みんな、自分で考えた神様作ればいいんじゃない」さらに神様の形も考えています。「僕は寝そべてる神様」「手を合わせている神様、カッコイイから」

誕生会のケーキ作りもかれこれ4年目になりますが、神様は今まで一度も登場したことはありません。私はどうしてもそのアイデアが出てきたのか、子ども達が神様に対してどのようなイメージをもっているのかにとっても興味がわき、5人の会話に耳を傾けながら制作を見守りました。以下は作りながら子ども達が語っていた言葉です。



「おじいちゃんとおばあちゃんの家の近くのところに行った。たくさん人が並んで、神様のえらい人が中で待っていて目をつぶっていた。みんなのことを祈ってる、みんなをよろしくさせてくれる」Rくん



「涅槃像はもともと寝てるんだよ、神様はたま〜に願いを叶えてくれるんだ」Sくん



「おばあちゃんの家で薬師如来の絵がある、病気を治してくれる、不動明王は剣は持ってないけどカマミタいのを持ってた」Hくん

「神様はいつもみんなの願いを叶えてくれるから、でも神様は大変そう」Rさん



「神様が雲に乗っているのは神様は空にいるから、そしてみんなの誕生日が楽しくなるように祈ってくれて、願いを叶えてくれる」Sさん

神仏の混同はあるものの、子ども達にとって神様の存在は、かなり具体的であることが分かりました。

お正月の初詣の経験や、おじいちゃんやおばあちゃんの家に出かけた中で学んでいることも大きいように感じました。お正月休みが開けたタイミングでケーキ作りを始めたことや、1月生まれの人々をお祝いしたいという思いに神様はみんなの願いを叶えてくれる優しい存在というイメージが重なり、誕生会のケーキにそういう存在を加えようという今までには無かった閃めきを生んだようです。

このような子ども達の活動は、「優しさ」や「願い」といった目には見えないものを、みんなで考え工夫しながら目に見えるものにしていこうとする、単なるケーキ作りを超えた深い表現活動と言えるのではないのでしょうか。

(文責：一然)

ほけんだより



～嘔吐・下痢などの胃腸炎症状について～

園でも嘔吐や下痢症状が多く見られ、胃腸炎が流行しています。
保護者の皆様も、お迎えや受診などにご協力いただきありがとうございます。
胃腸炎は感染力が強いので、感染予防の観点から嘔吐・下痢・腹部症状が見られる場合は早急にお迎えをお願いしております。お仕事の調整等で大変かと思いますが引き続きご協力をお願いします。

登園を抑えるのが望ましい場合

*下痢のとき

- ・24 時間以内に下痢や水様便がある
- ・食事や水分を摂ると下痢になる
- ・下痢に伴い、体温がいつもより高めである
- ・朝、排尿がない
- ・機嫌が悪く、元気がない
- ・顔色が悪く、ぐったりしている

*嘔吐のとき

- ・24 時間以内に嘔吐がある
- ・嘔吐に伴い、いつもより体温が高めである
- ・食欲がなく、水分もほしがらない
- ・機嫌が悪く、元気がない
- ・顔色が悪く、ぐったりしている

厚生労働省：「保育所における感染症対策ガイドライン」より

嘔吐物や下痢便で汚染された衣類を保育所内で洗うと、洗った場所がウイルスで汚染され集団感染となる恐れがあります。吐物や下痢便で汚染された衣服は、ビニール袋に入れて持ち帰っていただきます。

厚生労働省：「保育所における感染症対策ガイドライン」より

保護者の皆様にはご負担をおかけしますが、汚染された衣服はご家庭での消毒をお願いします。

～アタマジラミについて～

アタマジラミは人の毛髪に寄生する害虫で、皮膚から吸血してかゆみや湿疹を起こします。
「不潔にしているからシラミがわいた」わけではありません。
人から人に感染するので、どんなに清潔にしている可能性もあります。

○アタマジラミの見分け方

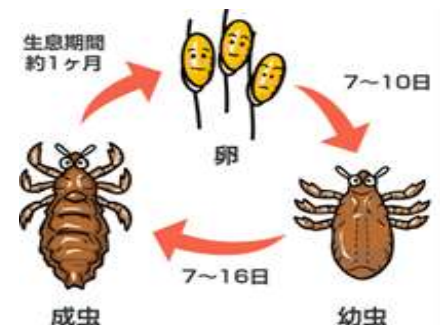
髪の毛にフケのようなものを見つけたら、それを毛先の方向に引っ張ってみてください。
もしすっと取れたら、それはヘアキャストと呼ばれる汚れですが、引っかかりを感じたり、くっついて取れにくい場合は、シラミの卵の可能性が高いです。

○アタマジラミを駆除するには

- ・シラミ駆除剤「スミスリンシャンプー」で駆除する（薬局で購入可能）
- ➡1 日 1 回（2 日おき）に使用する
- ・専用の「すきぐし」を使って駆除する
- ➡生え際から 2～3 センチ幅で、髪の毛を小さなブロックに分けて根気よく丁寧にすいていく
- ➡すきぐしは一回ごとに流水でよく洗う
- ※卵は固着しているので一般的なシャンプーでは除去できません。

○身の回りのものは？

- ・タオルやブラシ、帽子などの貸し借りや共有はしない。
- ・シーツやタオルは 60℃以上のお湯に 5 分以上つけてから洗濯する。乾燥機やアイロンで熱をかけるなどする殺虫効果があります。
- ・アタマジラミは髪の毛から落ちてしまうと素早く動くことができず、血を吸わないと 2～3 日で餓死してしまうので、掃除機をかけたりするだけでも感染防止の効果があります。



2月のよてい

発育測定 2月 7日（火）

0歳児健診 2月 8日（水）

2月 15日（水）

Lunch & Snack time

食育だより

1年でいちばん寒い季節です。白菜やほうれん草などの葉物野菜が柔らかく美味しくなる季節でもあります。旬の野菜を上手に取り入れて、寒さに負けない丈夫な体を作りましょう。

新年子ども会

5歳ナノ組さんはお餅つきの前にもち米とうるち米の違いを比べました。「大きさがちがう」「においは同じ」お米にも色々な種類があってそれぞれに適した料理があることを確認。その後、炊き上がったもち米でお餅つきを開始。お餅つきでついたお餅は「花もち」に、昼食は「おせち料理」で初春をお祝いしました。あてやかな新年の行事となりました。お餅つきの杵と臼は、アルテにお米を届けてくださっているお米屋さんからお借りしました。



🐱 2月の行事食予定 🐱

2/3（金）節分 豆まき

〔昼食〕いわしのかば焼き 〔おやつ〕大豆フレーク

2/14（火）バレンタインデー

〔おやつ〕バレンタインケーキ（チョコレートケーキ）

2/24（金）お誕生日会

〔昼食〕季節のおこわ・鶏のから揚げ

〔おやつ〕季節のケーキ（いちごのショートケーキ）

【旬の食材】

みかん・かぶ・ほうれん草・小松菜・大根・春菊・ゆず
いわし・白菜

節分 2月3日（金）

「節分」とは季節の分かれ目という意味で、本来は年に4回ですが、旧暦では春が一年の始まりとされており、立春の前日の「節分」が特に大切にされました。季節の分かれ目には邪気が出るとされ、邪気払いをするようになったとされています。

「豆まき」をして「焼^やい^かし」を飾り付け、邪気^まの象徴である鬼を追い払います。

※「焼き^やい^かし」

柊の葉と焼いたいわしの頭を束ねたもの

アルテの畑🌱

いちごの苗を植えました。5月中旬頃に収穫予定です。
養生中の畑にはジャガイモの作付けます。

「お食事についてのアンケート」にご協力いただきありがとうございました。集計が終わりましたら、食育だよりにてご報告させていただきます。

